

日医発第46号（保13）
平成29年4月7日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
横倉義武

検査料の点数の取扱いについて

平成29年3月29日に開催された中央社会保険医療協議会（中医協）総会において新たな臨床検査（E3 1件）を保険適用することが了承され、それに伴い、今般、厚生労働省保険局医療課長から別添1のとおり取り扱う通知が示され、平成29年4月1日から適用となりました。

本通知の内容について、本会において別添2のとおり整理いたしましたので、貴会会員に周知くださるようお願い申し上げます。

本件につきましては、日本医師会雑誌6月号に掲載を予定しております。また、日本医師会ホームページのメンバーズルーム中、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」に掲載いたします。

（添付資料）

1. 検査料の点数の取扱いについて
（平29. 3. 31 保医発0331第10号 厚生労働省保険局医療課長）
2. 新たに保険適用が認められた検査（日本医師会医療保険課）

保医発0331第10号
平成29年3月31日

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長 } 殿

厚生労働省保険局医療課長
（公印省略）

厚生労働省保険局歯科医療管理官
（公印省略）

検査料の点数の取扱いについて

標記について、診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について（平成28年3月4日付け保医発0304第3号）を下記のとおり改正し、平成29年4月1日から適用するので、貴管下の保険医療機関、審査支払機関等に対して周知徹底をお願いいたします。

記

別添1第2章第3部第1節第1款D009腫瘍マーカー中(28)を(29)とし、(23)から(27)を1ずつ繰り上げ、(22)の次に次のように加える。

(23) ヒト精巢上体蛋白4

ア ヒト精巢上体蛋白4は、区分番号「D009」腫瘍マーカーの「22」CA130の所定点数に準じて算定する。

イ 本検査は、区分番号「D009」腫瘍マーカーの注1及び注2の規定に準ずる。

ウ 本検査は、悪性腫瘍の患者であることが強く疑われる者に対して検査を行った場合に、悪性腫瘍の診断の確定又は転帰の決定までの間に1回を限度として算定する。

悪性腫瘍の診断が確定し、計画的な治療管理を開始した場合、当該治療管理中に行った本検査の費用は区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」

悪性腫瘍特異物質治療管理料に含まれ、本検査は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料と同一月に併せて算定できない。

エ 本検査は、CLIA法により測定した場合に算定できる。

◎「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(平成28年3月4日付け保医発0304第3号)

改正後	現 行
<p>別添1 医科診療報酬点数表に関する事項</p> <p>第2章 特掲診療料 第3部 検査 第1節 検体検査料 第1款 検体検査実施料</p> <p>D009 腫瘍マーカー (1)～(22) 略 <u>(23) ヒト精巣上体蛋白4</u> <u>ア ヒト精巣上体蛋白4は、区分番号「D009」腫瘍マーカーの「22」CA130の所定点数に準じて算定する。</u> <u>イ 本検査は、区分番号「D009」腫瘍マーカーの注1及び注2の規定に準ずる。</u> <u>ウ 本検査は、悪性腫瘍の患者であることが強く疑われる者に対して検査を行った場合に、悪性腫瘍の診断の確定又は転帰の決定までの間に1回を限度として算定する。</u> <u>悪性腫瘍の診断が確定し、計画的な治療管理を開始した場合、当該治療管理中に行った本検査の費用は区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料に含まれ、本検査は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料と同一月に併せて算定できない。</u> <u>エ 本検査は、CLIA法により測定した場合に算定できる。</u> <u>(24)～(29) 略</u></p>	<p>別添1 医科診療報酬点数表に関する事項</p> <p>第2章 特掲診療料 第3部 検査 第1節 検体検査料 第1款 検体検査実施料</p> <p>D009 腫瘍マーカー (1)～(22) 略 (新設)</p> <p><u>(23)～(28) 略</u></p>

新たに保険適用が認められた検査

平成 29 年 3 月 31 日 保医発 0331 第 10 号（平成 29 年 4 月 1 日適用）

測定項目	ヒト精巣上体蛋白 4
商品名	HE4・アボット (アボットジャパン株式会社)
区分	E3 (新項目)
測定方法	化学発光免疫測定法 (CLIA法)
主な測定目的	血清中のヒト精巣上体タンパク 4 (HE4) の測定 (卵巣悪性腫瘍の診断補助等)
準用点数	D009 腫瘍マーカー 22 CA130 200点
関連する 留意事項の 改正	<p>※「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(平成 28 年 3 月 4 日保医発 0304 第 3 号) の別添 1 (医科診療報酬点数表に関する事項) の第 2 章 (特掲診療料) を以下のように改める。(変更箇所下線部)</p> <p>第3部 検査 第1節 検体検査料 第1款 検体検査実施料</p> <p>D009 腫瘍マーカー (1)~(22) 略</p> <p><u>(23) ヒト精巣上体蛋白4</u></p> <p>ア ヒト精巣上体蛋白4は、区分番号「D009」腫瘍マーカーの「22」CA130の所定点数に準じて算定する。</p> <p>イ 本検査は、区分番号「D009」腫瘍マーカーの注1及び注2の規定に準ずる。</p> <p>ウ 本検査は、悪性腫瘍の患者であることが強く疑われる者に対して検査を行った場合に、悪性腫瘍の診断の確定又は転帰の決定までの間に1回を限度として算定する。</p> <p>悪性腫瘍の診断が確定し、計画的な治療管理を開始した場合、当該治療管理中に行った本検査の費用は区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料に含まれ、本検査は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料と同一月に併せて算定できない。</p> <p>エ 本検査は、CLIA法により測定した場合に算定できる。</p> <p>(24)~(29) 略</p>

(日本医師会医療保険課)